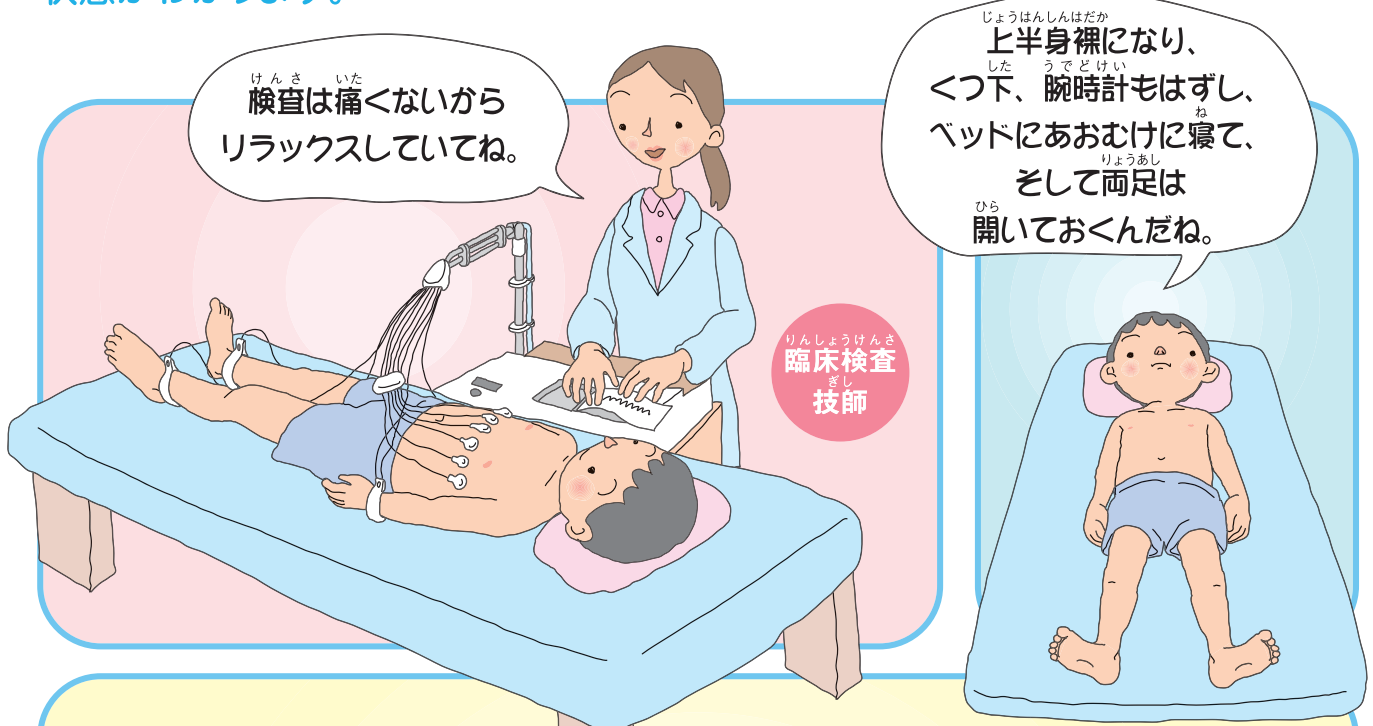


# 心電図って何のこと？

心臓は筋肉を動かして血液を送り出していますが、そのとき心臓からごくわずかな電気が発生します。この電気を波形のグラフにしたものが心電図で、心臓の状態がわかります。



短時間の心電図検査では異常が発見できないことがあるので、つぎのような心電図検査も行います。

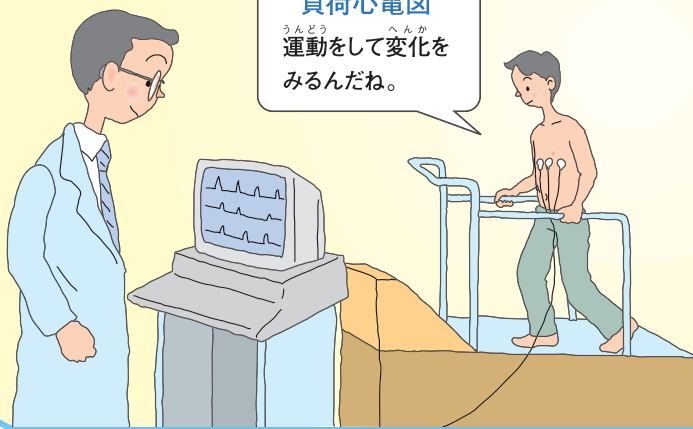
## 正常な心電図



正常な心臓の動きは基本の波形が同じリズムでえがかれます。

## 負荷心電図

運動をして変化をみるんだね。



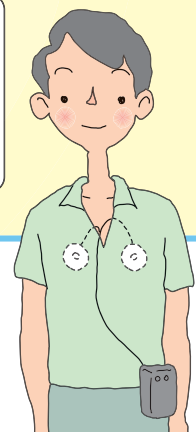
## 不整脈のある心電図



異常な心臓の動きは基本の波形やリズムが変わってきます。

## ホルター心電図

24時間連続的に心電図を記録し、長時間の移り変わりをみるんだね。



心臓はにぎりこぶしぐらいの大きさで、生きている限り、いつ、どんなときも休みなく動き続けます。心電図検査は、この心臓の動きを調べるもので、波形グラフを見れば心臓の筋肉の動きやリズムのようすが分かり、心臓の病気を見つけることができます。